

【熱中症予防スポット】 狛江市は地域全体で熱中症予防に取り組んでいます

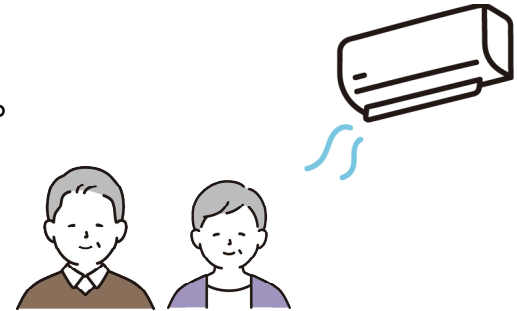
2023.6.5
定例記者会見資料

厚生労働省のデータ(人口動態統計(2020年))によると、熱中症による死亡者の約9割が高齢者とされています。今夏は電気料金の高騰が続く中、高齢者が冷房使用を差し控える可能性もあるため、熱中症へのリスクをより考慮する必要があります。

狛江市では、「熱中症予防スポット(※)」として市内公共施設を幅広く市民向けに開放しているとともに、民間施設等のご協力をいただき「高齢者向け熱中症予防スポット」を設置しています。

地域の方が気軽に暑さをしのげる場所を用意することで、地域全体で熱中症予防対策に取り組んでいきます。

※熱中症予防スポットとは、暑い日の外出時、涼んで一休みできる場所のことです。



熱中症予防スポット

<市内公共施設>

計**12**施設(市役所、公民館、地域センター等)



高齢者向け熱中症予防スポット

<市内民間施設等>

計**35**施設(有料老人、グループホーム、薬局、郵便局等)

※ご協力の申し出をいただいた施設のみ



熱中症予防スポット実施中の施設には、ポスターやのぼり、フラッグを掲出



熱中症予防スポットは、9月末まで実施。
なお、実施日時は各施設の開館時間・営業時間等により異なります。

【問い合わせ】

<熱中症予防スポット(公共施設)について> 狛江市 福祉保健部 健康推進課長 布施 TEL:03(3488)1181

<熱中症予防スポット(民間施設等)について> 狛江市 福祉保健部 高齢障がい課長 高橋 TEL:03(3430)1111(内線2238)